

2016年度 学校評価並びに関係者評価 実施結果報告

『ご挨拶』

学校関係者評価を公開いたします。本校の教育運営に対する関係者の評価をご高覧頂き、本校に対して、幅広い理解を賜りますようお願い申し上げます。

社会の様々な領域において、組織をどのように統治するかという「ガバナンス」の在り方に注目が集まっており、専門学校についても教育の質保証・向上を図ると共に、学習者の適切な選択に資する観点から、学校評価・情報公開等への対応が求められております。そこで、本校においては、**学生による授業アンケートや校長による授業観察並びに教職員の自己評価を実施**しており、幾分かの効果を上げて参りました。また、**学校関係者評価を実施し、更なる教育・学習者支援に効果**を上げております。

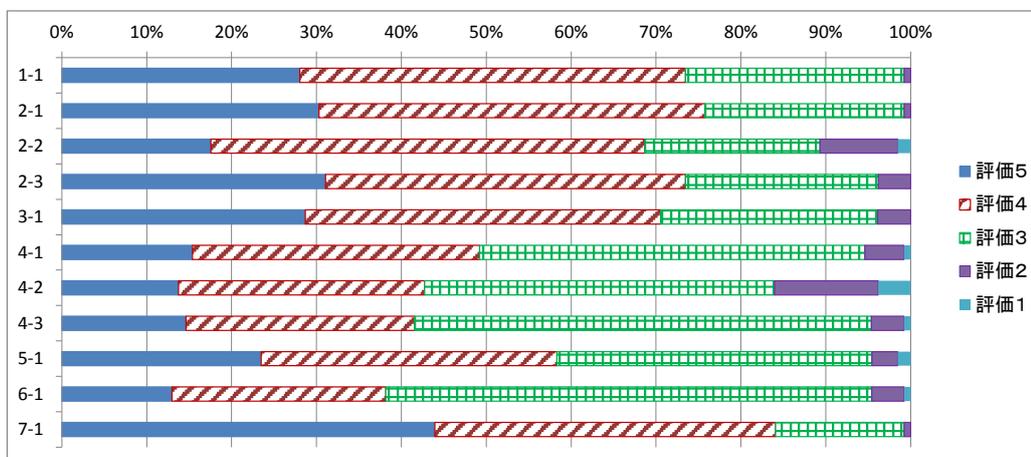
このアンケートは学校自己評価の評価結果について、関係者による評価を行い、自己評価結果の客観性・透明性を高める目的で、保護者の皆様をお願いするものです。

評価は各項目事に【評価 4. よく当てはまっていると思う。 評価 3. まあまあ当てはまっていると思う。 評価 2. どちらかというと、当てはまっていない。 評価 1. 当てはまっていない。】

以上の評価数値を集計、重み付き平均を出したものが以下の通りとなりました。

平成28年度 保護者アンケート(評価)集計結果 【岡山理科大学専門学校】

			評価					合計	評価値
			5	4	3	2	1		
1-1	教育目標	学校は教育理念・目標に沿った教育課程の編成・実施を行っている	37	60	34	1	0	132	4.0
2-1	教育活動	教職員は学生の指導・育成に努力している	40	60	31	1	0	132	4.1
2-2		子どもは、自己の目標達成のために普段から努力していると感じる	23	67	27	12	2	131	3.7
2-3		子どもは、学校での授業や実習に満足していると思う	41	56	30	5	0	132	4.0
3-1	学習成果	学校は学生の資格取得や専門技術の育成に努力している	37	54	33	5	0	129	4.0
4-1	学生支援	学校は、学生に対して心身の健康管理に気を配っている	20	44	59	6	1	130	3.6
4-2		学校は、必要に応じて保護者に対し、子どもの生活・学習状況を連絡している	18	38	54	16	5	131	3.4
4-3		学校のキャリア教育や就職支援は(他校に比較して)よく行われている	19	35	70	5	1	130	3.5
5-1	教育環境	学校の施設・設備は、教育上必要性に十分対応できている	31	46	49	4	2	132	3.8
6-1	社会貢献	学校は、学生のボランティア活動を教育に取り入れ、醸成している	17	33	75	5	1	131	3.5
7-1	満足度	子どもを本校へ入学させて良かったと思う	58	53	20	1	0	132	4.3



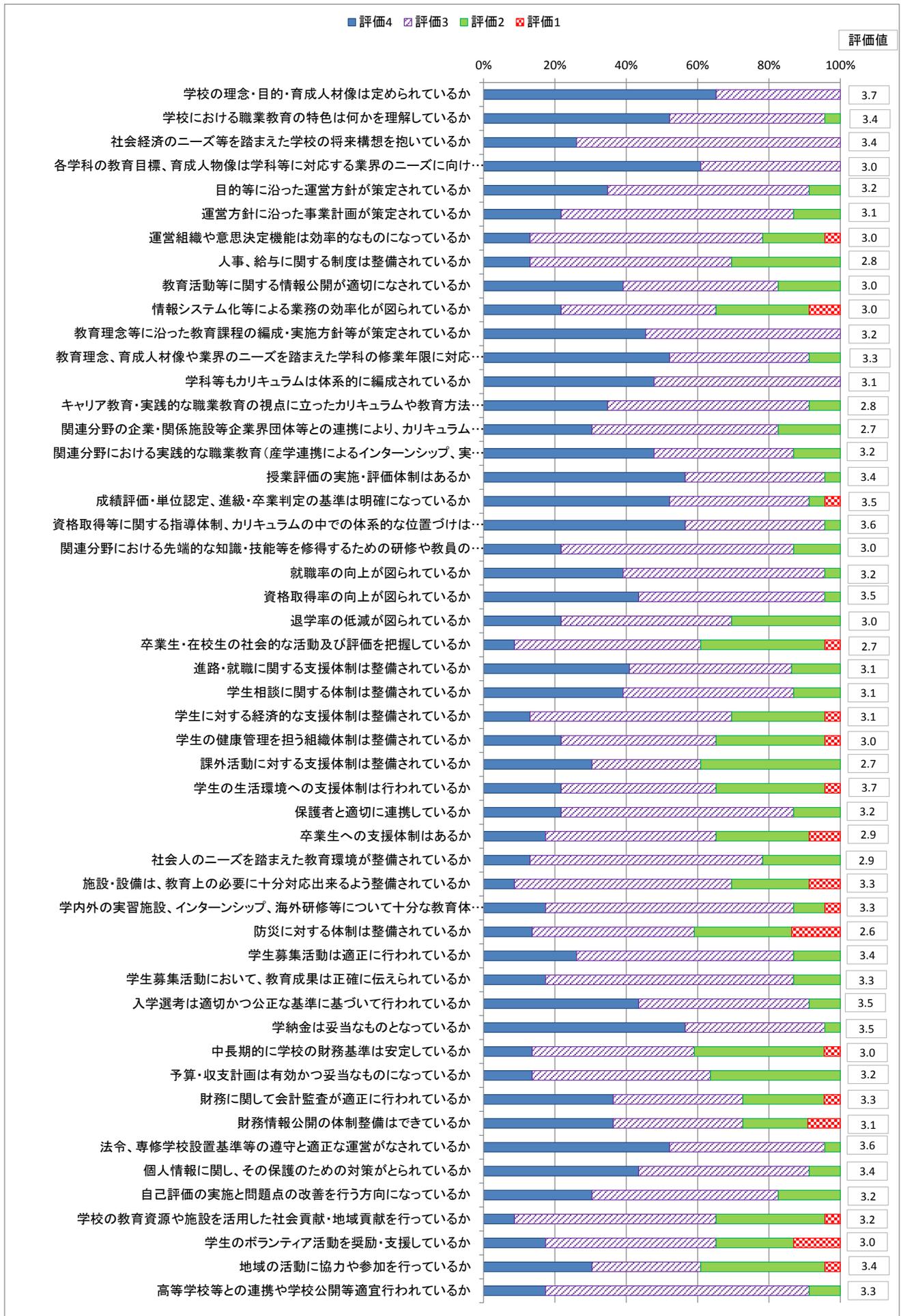
学校自己評価は、より自由度の高い学校種としての特性も考慮しつつ、本校の実践的な職業教育に係る活動等を評価し、改善・支援等を行うことにより、学生等が関係業界のニーズを踏まえた質の高い職業教育を享受出来るよう学校運営の改善と、本校の発展を目指すために行うものです。

評価は各項目事に【評価 4. よく当てはまっていると思う。 評価 3. まあまあ当てはまっていると思う。 評価 2. どちらかという、当てはまっていない。 評価 1. 当てはまっていない。】

以上の評価数値を集計、重み付き平均を出したものが以下の通りとなりました。

平成28年度 学校評価(自己点検値)結果票

項目	番号	質問内容	評価				合計	評価値
			4	3	2	1		
教育 理念 ・ 目	1-1	学校の理念・目的・育人人材像は定められているか	15	8	0	0	23	3.7
	1-2	学校における職業教育の特色は何かを理解しているか	12	10	1	0	23	3.5
	1-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱えているか	6	17	0	0	23	3.3
	1-4	各学科の教育目標、育人人物像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	14	9	0	0	23	3.6
学校 運営	2-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	8	13	2	0	23	3.3
	2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	5	15	3	0	23	3.1
	2-3	運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか	3	15	4	1	23	2.9
	2-4	人事、給与に関する制度は整備されているか	3	13	7	0	23	2.8
	2-5	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	9	10	4	0	23	3.2
	2-6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	5	10	6	2	23	2.8
教育 活動	3-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	10	12	0	0	22	3.5
	3-2	教育理念、育人人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	12	9	2	0	23	3.4
	3-3	学科等もカリキュラムは体系的に編成されているか	11	12	0	0	23	3.5
	3-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	8	13	2	0	23	3.3
	3-5	関連分野の企業・関係施設等企業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか	7	12	4	0	23	3.1
	3-6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	11	9	3	0	23	3.3
	3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	13	9	1	0	23	3.5
	3-8	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	12	9	1	1	23	3.4
	3-9	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	13	9	1	0	23	3.5
	3-10	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	5	15	3	0	23	3.1
学修 成果	4-1	就職率の向上が図られているか	9	13	1	0	23	3.3
	4-2	資格取得率の向上が図られているか	10	12	1	0	23	3.4
	4-3	退学率の低減が図られているか	5	11	7	0	23	2.9
	4-4	卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか	2	12	8	1	23	2.7
学生 支援	5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	9	10	3	0	22	3.3
	5-2	学生相談に関する体制は整備されているか	9	11	3	0	23	3.3
	5-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3	13	6	1	23	2.8
	5-4	学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	5	10	7	1	23	2.8
	5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	7	7	9	0	23	2.9
	5-6	学生の生活環境への支援体制は行われているか	5	10	7	1	23	2.8
	5-7	保護者と適切に連携しているか	5	15	3	0	23	3.1
	5-8	卒業生への支援体制はあるか	4	11	6	2	23	2.7
	5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	15	5	0	23	2.9
境 教育 環	6-1	施設・設備は、教育上の必要に十分対応出来るよう整備されているか	2	14	5	2	23	2.7
	6-2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	16	2	1	23	3.0
	6-3	防災に対する体制は整備されているか	3	10	6	3	22	2.6
入 学 生 募 集 受 け	7-1	学生募集活動は適正に行われているか	6	14	3	0	23	3.1
	7-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	16	3	0	23	3.0
	7-3	入学選考は適切かつ公正な基準に基づいて行われているか	10	11	2	0	23	3.3
	7-4	学納金は妥当なものとなっているか	13	9	1	0	23	3.5
財 務	8-1	中長期的に学校の財務基準は安定しているか	3	10	8	1	22	2.7
	8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3	11	8	0	22	2.8
	8-3	財務に関して会計監査が適正に行われているか	8	8	5	1	22	3.0
	8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	8	8	4	2	22	3.0
の 法 遵 守 等	9-1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	12	10	1	0	23	3.5
	9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	10	11	2	0	23	3.3
	9-3	自己評価の実施と問題点の改善を行う方向になっているか	7	12	4	0	23	3.1
地 域 貢 献 ・	10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2	13	7	1	23	2.7
	10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	4	11	5	3	23	2.7
	10-3	地域の活動に協力や参加を行っているか	7	7	8	1	23	2.9
	10-4	高等学校等との連携や学校公開等適宜行われているか	4	17	2	0	23	3.1



平成28年度 学校関係者評価

外部関係者に、教職員全員の学校自己評価の結果(評価値)を参考資料として送付し、平成28年度の評価値の適・不適の評価をお願いしました。

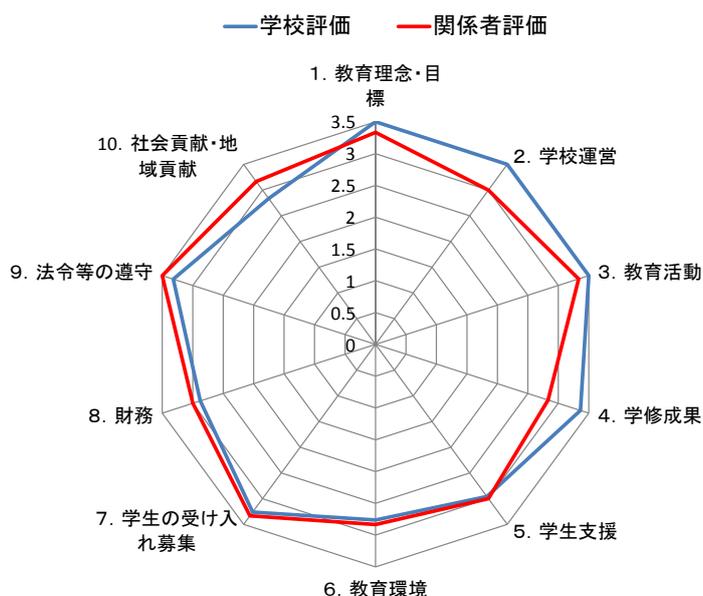
※評価値は、4(そう思う)3(ややそう思う)2(あまり思わない)1(全く思わない)の点検値に対し、 Σ (点検値×各評点人数)÷総人数で求めています。(平成28年度の関係者評価は、外部委員8名中6名の皆様に評価を頂きました)

4. 自己評価はかなり厳しいと(評価以上だと強く)思われる
3. 自己評価は少し厳しいと(評価以上と)思われる
2. 自己評価は少し甘いと(評価以下と)思われる
1. 自己評価はかなり甘いと(評価以下だと強く)思われる

関係者評価

項目	番号	質問内容	評価値	意見・感想等
教育 目標 理念	1-1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.3	業界の将来を見通した教育目標設定と科目構成を検討してはどうか
	1-2	学校における職業教育の特色は何かを理解しているか		
	1-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱えているか		
	1-4	各学科の教育目標、育成人物像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか		
学校 運営	2-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.0	学校全体の方針と整合性がある
	2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか		
	2-3	運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか		
	2-4	人事、給与に関する制度は整備されているか		
	2-5	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか		
	2-6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか		
教育 活動	3-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.3	次の社会で活躍できる学生を育てる為に、専門的な知識・技能はもちろんであるが、人としての人間教育活動も重要である
	3-2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか		
	3-3	学科等もカリキュラムは体系的に編成されているか		
	3-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか		
	3-5	関連分野の企業・関係施設等企業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか		
	3-6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか		
	3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか		
	3-8	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか		
	3-9	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか		
	3-10	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか		
学 修 成 果	4-1	就職率の向上が図られているか	2.8	退学率の低減を防ぐ為にも、各種資格取得をはじめ、卒業後の十分な進路支援体制が重要
	4-2	資格取得率の向上が図られているか		
	4-3	退学率の低減が図られているか		
	4-4	卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか		
学 生 支 援	5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.0	学生一人一人を大切に、学校生活を楽しく有意義に送れるように努めること。 学生・保護者からの信頼を得る事
	5-2	学生相談に関する体制は整備されているか		
	5-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか		
	5-4	学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか		
	5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか		
	5-6	学生の生活環境への支援体制は行われているか		
	5-7	保護者と適切に連携しているか		
	5-8	卒業生への支援体制はあるか		
	5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか		
境 教 育 環 境	6-1	施設・設備は、教育上の必要に十分対応出来るよう整備されているか	2.8	今後も、課外実習を充実させ、生徒に多くの体験をさせて欲しい
	6-2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか		
	6-3	防災に対する体制は整備されているか		
集 け 学 生 入 れ の 募 受	7-1	学生募集活動は適正に行われているか	3.3	入学から卒業までの学生の成長・卒業後の社会での活躍などの様子などを把握し、広報・募集活動につなげること
	7-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか		
	7-3	入学選考は適切かつ公正な基準に基づいて行われているか		
	7-4	学納金は妥当なものとなっているか		
財 務	8-1	中長期的に学校の財務基準は安定しているか	3.0	
	8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか		
	8-3	財務に関して会計監査が適正に行われているか		
	8-4	財務情報公開の体制整備はできているか		
の 法 遵 守 等	9-1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.5	
	9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか		
	9-3	自己評価の実施と問題点の改善を行う方向になっているか		
貢 献 社 会 地 域	10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.2	地域・社会から愛される学校づくりや、地域・高校への出前授業などを検討してはどうか
	10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか		
	10-3	地域の活動に協力や参加を行っているか		
	10-4	高等学校等との連携や学校公開等適宜行われているか		

学校評価及び関係者評価



岡山理科大学専門学校 平成28年度財務状況

(単位：千円)

年度		28年度 決算額	前年度 決算額
科目			
教育活動	収入		
	学生生徒等納付金収入	326,059	322,572
	経常費等補助金	250	66
	その他収入	64,660	3,982
	計	390,969	326,620
支出	人件費	297,796	219,248
	教育研究経費	78,594	71,513
	管理経費	33,709	26,053
	その他支出	0	0
	計	410,099	316,814
教育活動収支差額		-19,130	9,806
教活外	収入		
	受取利息等	10	20
	借入金利息等	0	966
教育活動外収支差額		10	-946
経常収支差額		-19,120	8,860
特別	収入		
	資産売却差額等	0	905
	支		
資産処分差額等	0	120	
特別収支差額		0	785
基本金組入前収支差額		-19,120	9,645
基本金組入額合計		0	-35
当年度収支差額		-19,120	9,611